

防災まちづくりルールに関するアンケート調査結果

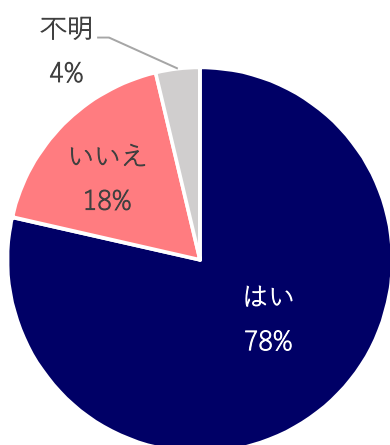
今回行った防災まちづくりルールに関するアンケート結果について、詳細な内容をご紹介します。新型コロナウイルスの影響を考慮し、まちづくりニュース「まちなみ」でのご報告になります。

回答者属性について

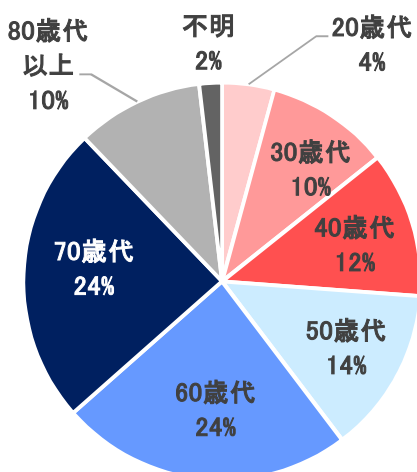
今回のアンケート調査は当地区内にお住いの住民の方（以下、「地区内」と住民ではないが、当地区内に土地・建物をお持ちの方（以下、「地区外」）にお答えいただいています。

お答えいただいた方の割合は以下のような結果でした。

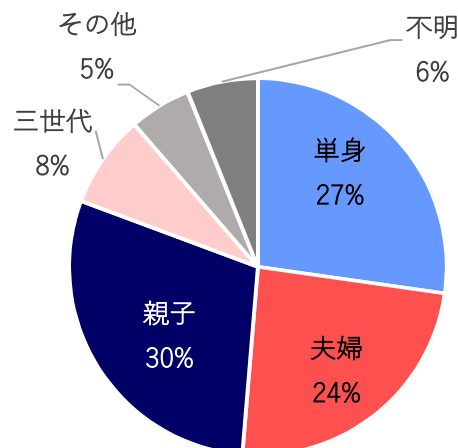
地区内にお住まいですか？



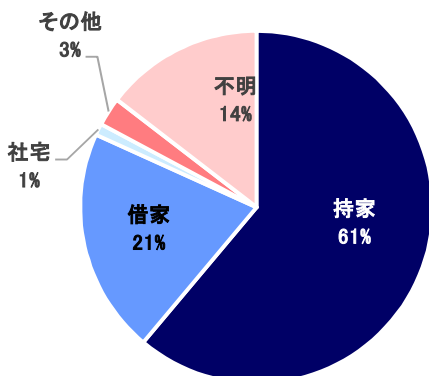
年齢



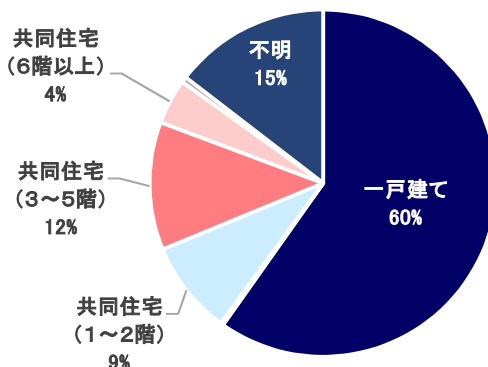
世帯構成



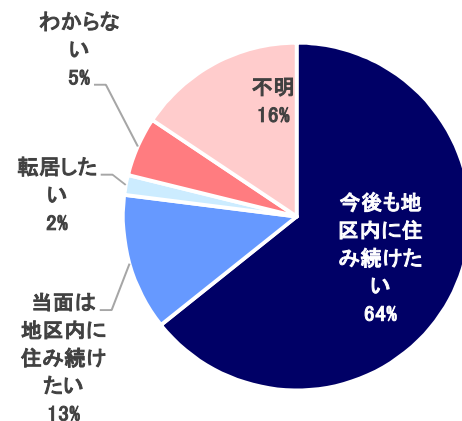
住まいの所有



住まいのタイプ



居留意向



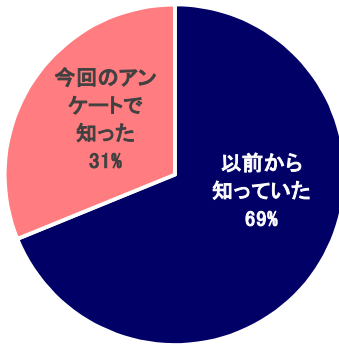
全体で60歳代~70歳代が多く、幅広い世帯の方々からご意見を頂きました。地区にお住まいの方は、戸建の持家の方が多く、今後も住み続けたい意向の方の割合が多い結果でした。

防災まちづくりへの認知度と理解度の確認

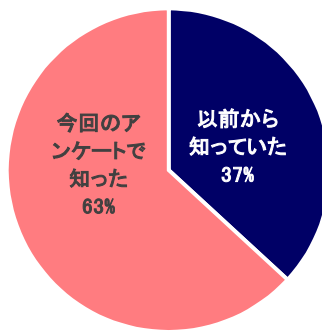
これまで取り組んできた防災まちづくりについて、皆様にどれだけ知っていただいていたか、また、不燃化についてご理解いただけているか確認をさせていただきました。

Q まちづくりの取り組みについてご存じでしたか。

地区内



地区外

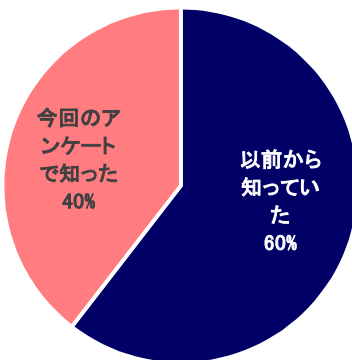


これまでの取り組みとは・・・

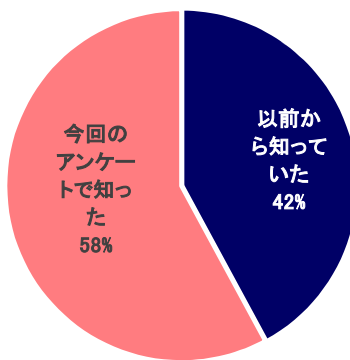
- ・ 住民勉強会
- ・ まちづくりニュース「まちなみ」
- ・ アンケート
- ・ 市ホームページ
- ・ 密集市街地防災まちづくり方針（概要版）

Q 密集市街地防災まちづくり方針における4つの目標についてご存じでしたか。

地区内



地区外

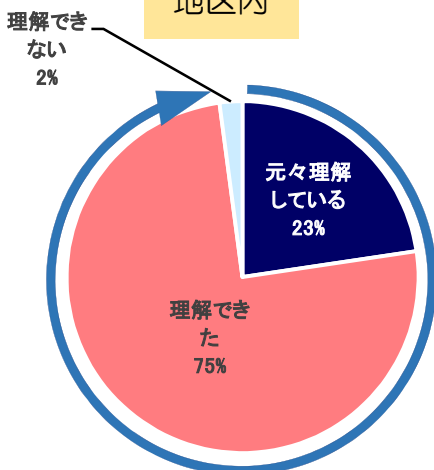


4つの目標とは・・・

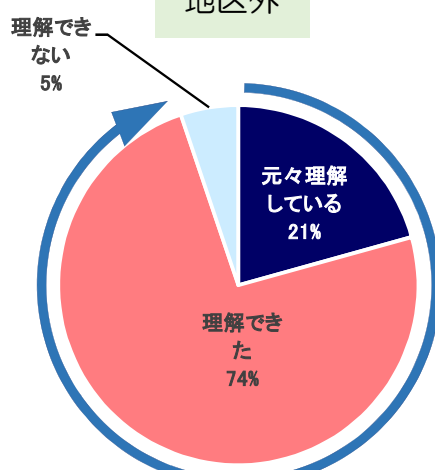
- ① 市街地の防火区画化
- ② 防災活動の円滑化
- ③ 避難路ネットワークの形成
- ④ 住民による防災まちづくり活動の促進

Q 不燃化について理解できましたか。

地区内



地区外



【認知度について】

不燃化について地区外の方へご意見を伺うのはこれが初めてだったため、今回のアンケートで知ったという方が多い結果となりました。

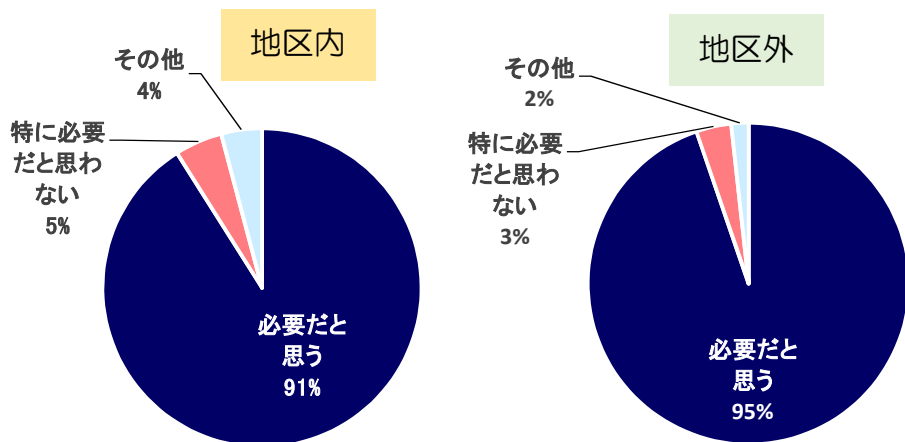
【理解度について】

地区内・外ともに、95%以上の方に理解できたとお答えいただきました。

不燃化の必要性について

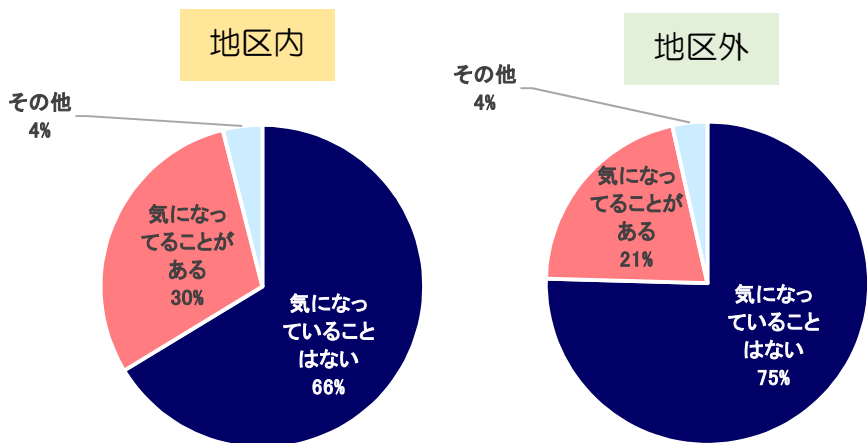
市ではこれまでの地区の皆様との検討してきた内容を踏まえ、地区全体を不燃化するルール（建物の不燃化）が必要と考えていますが、このことについて、地区の皆様のご意見を伺いました。

Q 不燃化のルールを策定することが必要だと思いますか？



地区内・外で不燃化は必要だという意見が大半を占めました。これによって、勉強会に参加いただいた方だけでなく、地区全体の意見として、不燃化のルールが必要という認識があるということが確認できました。

Q 防災街区整備地区計画が策定されることで気になっていることはありますか？

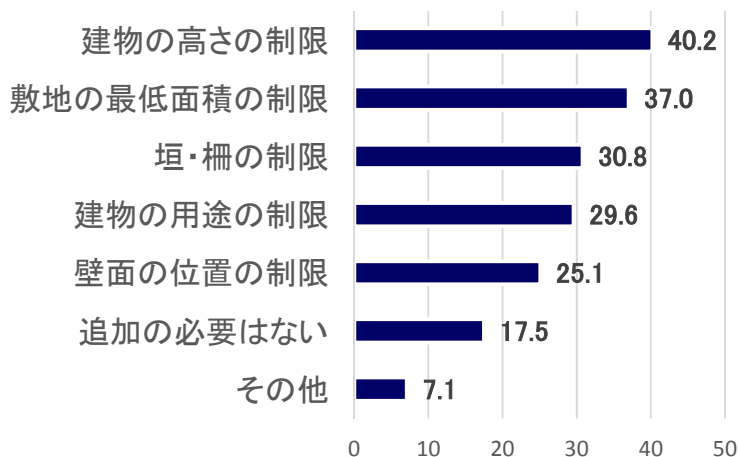


不燃化に関して気になっていることとして、以下の具体的なお意見が挙げられておりました。

- ・建て替えにかかる費用の負担
- ・建て替えができない宅地について
- ・建て替え後の敷地面積 など

地区計画の内容追加について

平成30年度に開催した防災まちづくり勉強会では、その他のルールについても検討しました。今後、ルールとして追加するとしたらどのルールが必要かお伺いしました。



今回のルールは不燃化のみの決定となります。

その他のルール（建物の高さ・敷地の最低面積の制限など）は今回のアンケートの結果を踏まえ、地区の皆様と引き続き協議をしながら、導入するか検討をしていきます。

単位：% ※複数回答の割合のため、総数は100%にはなりません。

回答者からの声～自由記載に寄せられたご意見のご紹介～

今回のアンケート調査の末尾に設けた自由記載欄にご回答いただいた方から、様々なご意見をいただきましたので、その一部をご紹介します。

地震時の二次災害としては火災はとても怖いです。近所にボロボロの木造空き家があり、いかにも火災で簡単に燃えそうです。延焼被害にあわないための対策等ないのでしょか。

(堀江地区・30代)

避難しやすい様にバリアフリーの作りにしてほしいです。(猫実地区・40代)

区画整理で道が広がったり通りやすくなると、車や自転車の往来が増えて歩行者にとって危険になることを懸念している。(猫実地区・40代)

避難所、浦安小学校の周りは空き地が無く、道路も狭い。救援隊の車が駐車したり、活動できるスペースが必要だと思います。(猫実地区・80代)

堀江猫実元町地区の漁師町の成り立ちからの形状を活かしつつまちづくりに取り組んでほしい。航空写真にあるとおり画一化されない、ここしかない景色や町並みにふるさと感じたい。

(堀江地区・40代)

老朽化した建物を建て替えればまちづくりも進むと思うが、住んでいる人が高齢のためなかなか難しいと思う。

(堀江地区・40代)

貴重なご意見ありがとうございました！！

不燃化ルールの効果と留意点

火災時に周囲の建物に延焼拡大することが危惧されている堀江・猫実元町中央地区の防災性を向上させるために策定を目指している「不燃化ルール」は以下のような効果および留意点があります。

効果

- 燃えにくい建物が着実に増え、地区全体の防火性が向上する。
- 火災・地震保険料が安くなる。(割引率は保険会社や加入するプランにより異なります。)

留意点

- 建物の設計の自由度が制限される。また、既存の木造建築物を増改築するには注意が必要です。
- 建築費用が増加する場合がある。(建築費用はハウスメーカーごとに異なります。)

事業に関するお問い合わせや相談は・・・

浦安市 都市政策部 都市計画課

浦安市猫実 1-1-1 TEL047-712-6542 (直通) Email : toshikei@city.urayasu.lg.jp